

# 陽だまり通信

## 新年のご挨拶



医療法人ハートフル

理事長 天野 純子

昨年、広島市土流災害にて犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。しかしながら、慣例でございますので、ご挨拶として「新春のお慶びを申し上げます。」で、はじめさせて頂きます。

さて、今年は2015年となりました。日本という国は今後、世界中のどこも経験した事のない超高齢化社会に突入しようとしています。皆様もお聞きになったことがあると思いますが、「2025年問題」です。戦後のベビーブーマー達、いわゆる「団塊の世代」と呼ばれる人達が後期高齢者となる2025年の事をいつているのです。あと10年。日本にとって、この10年が、大きなターニングポイントになってきます。日本はこの膨大な人数をケアしていくのか?? 医療と福祉の財源はもつのか?? 様々な問題に直面していきます。

まず、医療制度は大きく変化してきます。病院の機能分化を徹底的に進めていくことになるでしょう。①生死に関わる高度医療を提供する急性期、②急性期のあとリハビリテーションなどをして、地域社会に帰っていく準備をする回復期、③在宅医療をバックアップし、

推進する地域ケア病床、(もしかしたら、回復期と地域ケア病床はひとつになるかも;)そして④医療ケアの必要な人を長期に看っていく療養病床。

私達医療機関側も、自分達の病院がどのような機能を持つ病院でいくのか、選択を突きつけられる事になると思います。厚労省の考えでは、それが地域ごとに上手に分配されるように指導していくようです。私達も「自分が何をやりたいか。」ではなく、「この地域に何が必要とされているか。」「自分達がどの役割を担えるか。」という事を考えなくてはならなくなるでしょう。

皆様も、自分が、家族が、いまどのような状態で、どこの医療機関でケアを受けるべきなのか、賢く選択していくてくください。「大きな病院にかかると安心だから。」という時代は確実に終わりになります。

医療を提供する側、受ける側、相互の理解と協力で10年後の危機を乗り切っていきたいものです。

介護の分野にも大きな変化が訪れるはずですが、そのお話は、次回に!

医療法人ハートフル  
アマノリハビリテーション病院

院長 川上 恭司

明けましておめでとうございます。

今年、岩国市に訪問看護ステーションを新たに開設するとともに、新たに地域包括ケア病床の施設基準の取得を予定しています。アマノリハビリテーション病院は順調に成長しています。

職員の間一人一人も順調に成長しておられる事と思います。各人、それぞれの部署で、いい事、悪い事、いろいろ起きるでしょうが、それら全ては自分を成長させてくれる材料です。今年も、一人一人がLED電球となるよう、回りを明るく照らして、充実した二年を過ごして下さい。今年もよろしくお願ひ致します。

# 来

# 来

## 医療法人ハートフルー同

# 本年もよろしくお願ひ申し上げます

### あまのクリニック



訪問看護ステーション



法人管理部



医事課



重度認知症患者デイケア



心理療法室



通所リハビリテーション



栄養課



居宅介護支援事業所



地域ケア推進部



外来



もみじ



相談支援事務所 あおぞら



カーサミーア



望海の里

### アマノリハビリテーション病院



放射線課



薬剤課



医局



医事課



リハビリテーション部



総務課



栄養課



3階病棟西



3階病棟東



2階病棟西



2階病棟東



地域連携室



外来



発達支援教室 おひさま



ゆうゆう栄養課



ゆうゆうあまの



ハートフルあまの



あまの保育園



看護管理室

# 特集

## 障害者雇用を進めるために 障害者雇用研修会の開催

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

11月14日、廿日市市総合健康福祉センターにおいて、地域の障害者雇用の促進を目的とし、様々な立場から現状や課題について考える研修会を開催しました。「広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ」は、実施主体である「公益社団法人広島就労振興センター」の共催者として、研修内容の企画や参加の呼びかけなどを行いました。

主な内容は講演とパネルディスカッションで、就労を希望する当事者をはじめ、企業、支援機関、行政など約50名の方々に参加していただき、有意義な研修会となりました。はじめに、広島労働局地方障害者雇用担当官の杉田和重氏より、障害者雇用の現状と制度についてご講演いただき、近年、精神障がい者の就職件



数が著しく伸びてきていること、就職先としては製造業が圧倒的に多いこと、法定雇用率を達成している企業の割合はまだ半分以下であることなど、最近の傾向や取り組みについて聞かせていただきました。

次に、浜松市よりお招きした「特定非営利活動法人くらしえん・しごとえん」代表理事の鈴木修氏にご講演いただきました。障がいのある方が働き続けるためには、まず本人が労働者としての自覚を持ち、与えられた役割が果たせるよう努力すること、同時に企業側にも、障がいのある方が職場に適応し、最大限の力が発揮できるような環境整備と配慮が必要とのことでした。もちろん、私たち支援機関も本人と仕事のマッチングを的確に行い、サポートを継続することが大切であることを再認識しました。鈴木氏が言われた「仕事は厳しく、職場は楽しく」という言葉はとても印象的で、その実現こそが働き続けるための重要な要素だと痛感した次第です。

後半のパネルディスカッションでは、障がいのある方を雇用している2つの地元企業にもご登壇いただき、現場の生の声を聞くことが出来ました。誰が見ても分かるようにした「作業手順の見える化」や、ただ雇用するのではなく支援機関やご家族とも継続的に連携していくことの重要性などについて話していただき、参加された企業の方にとっても、障害者雇用を前向きに考えるきっかけになったのではないかと思います。

もみじとしては、今後もこのような研修会の開催や、日々の相談業務を通して、障がいのある方の「働く」がもたらす当たり前となるよう努力してまいります。



# あまの保育園

## 「あまのっ子」のコーナー

### あまの保育園 思い出フオトアルバム「秋〜冬」

平成二十七年、新しい年がスタートしました。今年もあまの保育園は、元気いっぱい、笑顔いっぱいを合言葉に、日常のワクワク・ドキドキを大切に、子どもたちが目をキラキラと輝かせることが出来る一年にしていきたいと思えます。

### 「散歩」

速谷神社へ秋のお散歩へ行きました。落ち葉のじゅうたんがとってもきれい！髪飾りも素敵でしょ？



### 「ハロウィン」

「おかしをくれなきや、おどかしちゃうぞ〜」と、仮装をして病院を回りました。おどりを披露し、お菓子もたくさんもらい、大満足の子どもたちでした。

### 「芋掘り」

大切に育てたさつまいも。力をこめてうんとこしょっ！



たくさん獲れたお芋は、理事長さんにおすそわけにいきました。



### 「発表会」

「がんばれももたろう」さる、きじ、いぬになって、ももたろうさんと鬼退治！ちょっと緊張したけど、頑張りました。

### 「太鼓」

お祭りをテーマに太鼓あそび。ドンドンと太鼓をたたき、踊りもポーズもバッチリ決まっています。

# 施設情報

医療法人ハートフルのさまざまな施設で行われた催しをご紹介します。

## アマンリハビリテーション病院

### 「ディベート」研修を開催しました

10月25日・26日の2日間、当院と独立行政法人国立病院機構 四国ことごとおとなの医療センターとの共同で、ディベート研修を開催しました。

ディベート研修とは、あるテーマについて、肯定・否定の2組に分かれて議論を戦わせる研修のことですが、両病院の参加者とも、この研修への参加は初めてのため、不安な表情のまま研修に挑むことになりました。まずは「ディベートとは」を学ぶことから研修会がスタートしました。

ディベートに関する基本的な理解をした後、各チームで議論を行うための準備に入るので、両病院とも参加者は、医師・看護師リハビリスタッフ・事務職等職種も様々。また、両病院混同



でチーム構成が行われたため、チーム内に初対面のスタッフがいる状況。したがって、レクリエーションを通じて、親睦を深めた後、本格的な準備に入りました。

そして本番。肯定側が論じた内容を、否定側が反論。また、反論された内容をまた議論は白熱し、各チームとも出会う、たった2日しか経過していないとは思えないほどのチームワークで協力し合っていました。最終的には審判による勝敗がつけられ、惜しくも負けたチームのスタッフは思わず悔しい表情。いかに本気で挑んでいたかがその表情にあらわれていました。



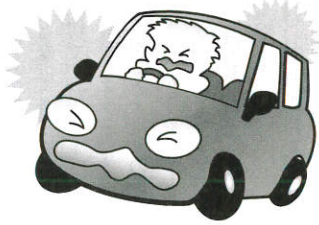
この度の研修を通じて、自分の主張を通すためには、まず相手の主張を理解することの大切さや、効率的なチームワークの構築方法について学ぶことができ、大変有意義な2日間となりました。

また、今回の研修を企画・立案進行してくださった、四国ことごとおとなの医療センターの皆様様に心から感謝しています。

## みなわまの声

①ここでアマンの車両に離合しても、アマンの車がわしを通るんじゃ、のけえ言う様に突っ込んで私の車に当たりそうになる。少しは考えろ。

誠に申し訳ございません。運転業務にあたる職員に運転マナーに関する意識を再確認させるとともに、不適合な事例が見られた際には個別に教育いたします。



②職員の皆様、お世話になりました。楽しかった日々が多かったです。楽しかった日々ばかりでした。リハビ

リ感謝しています。ありがとうございます。



③ご意見ありがとうございます。遠くから当院へ入院していただき、少しでもお役に立てた事を嬉しく思います。皆様のご意見が職員にとりましては何よりの評価です。今後も患者様に喜んでいただけるよう努力したいと思っております。

④いつ見ても、くすカゴがきれいに片付けられていて、気持ちが良いですね。目が行き届いているとういことは、診療内容もいい加減でないと思え、父の入院も安心しています。

## 「PACS導入」

10月1日に医用画像情報システムPACSが導入されました。PACSとはPicture Archiving and Communication Systemの略語で、レントゲンやCTなどの医用画像データをフィルムなしで配信し、管理運用するシステムです。従来のフィルムを使わず、画像をネットワーク配信するので、検査後、診察室や病棟へ画像がすぐに届き、待ち時間の短縮が期待されます。

望海の里の平均年齢は、90歳、最高年齢は100歳の方がいらつしゃいます。今年も、敬老会を開催し、ふじ幼稚園の園児さんの合唱と、ボランティアの方の音楽劇（？）で楽しみ、長寿をお祝いしました。



望海の里の平均年齢は、90歳、最高年齢は100歳の方がいらつしゃいます。今年も、敬老会を開催し、ふじ幼稚園の園児さんの合唱と、ボランティアの方の音楽劇（？）で楽しみ、長寿をお祝いしました。

## 「敬老会」

### 望海の里



## 「亥の子祭り」

10月18日、地区の亥の子祭りが催されました。望海の里でも、地区の子供たちが亥の子石を搗いて、お祭りを祝いました。「亥の子亥の子餅搗いて繁盛せえ繁盛せえ」と。



望海の里の平均年齢は、90歳、最高年齢は100歳の方がいらつしゃいます。今年も、敬老会を開催し、ふじ幼稚園の園児さんの合唱と、ボランティアの方の音楽劇（？）で楽しみ、長寿をお祝いしました。

## 「紅葉狩り」

寒さが増して、季節が冬支度を始めようとする頃、妹背の滝、大頭神社に紅葉狩りに出かけました。木々の葉は、黄色や赤に、きれいに色づいて、秋の深まりを感じることができました。その後、ファミリースタイルでティータイムを過ごし、身も心も暖まって帰りました。



## 「カーサミニア」

「旭爪姉妹宮園保育園交流コンサート」10月20日に旭爪姉妹・宮園保育園交流コンサートを開催しました。初めに旭爪姉妹の伴奏、宮園

保育園園児さんによる合唱があり、元気で可愛い歌声とカーサミニアのご入居者とのふれあいに元気をもらいました。続いて旭爪姉妹の演奏です。息の合ったお二人の演奏に会場一体となり、時間を忘れて楽しみました。アンコールでは「日本の童謡メドレー」を演奏され、聴いたことのある曲に口ずさむ方もおられました。



保育園園児さんによる合唱があり、元気で可愛い歌声とカーサミニアのご入居者とのふれあいに元気をもらいました。続いて旭爪姉妹の演奏です。息の合ったお二人の演奏に会場一体となり、時間を忘れて楽しみました。アンコールでは「日本の童謡メドレー」を演奏され、聴いたことのある曲に口ずさむ方もおられました。

## 「通所リハビリ」

### 「クリスマス・忘年会開催」

通所リハビリテーションでは、平成26年12月25日にクリスマス・忘年会を開催いたしました。ビンゴ大会や、職員と一緒にゲーム・歌など行い、「楽しかった」と言葉を頂きました。これからも、皆様が「楽しい」「嬉しい」「感動できる」催し物を考えさせていただきます。



ります。電波時計にすれば解決しようが、そうでなければ、月に1回は全て合わせるのか・・・。



④ご意見ありがとうございます。入院患者のみならず、ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。病棟内で工夫をして、少しでもご迷惑をお掛けしないよう検討したいと思っております。

定期的な処理が滞ってしまい、雑誌の更新が遅れてしまいました。今後はこのような事が無いよう細心の注意を払ってまいります。



⑤院内の時計が皆ずれています。特にリハ室入口と中、遅れていることがあ

院内の時計は随時電波式のものに取替えおり、今回ご指摘のものも電波式のものでした。しかし、電波受信が上手くできておらず、ズレが生じていました。原因を調査し、定期的にチェックする体制を整えます。ご指摘ありがとうございます。



⑥食堂でのお話です。毎回目にして変だと思ったことを書きます。病棟が西と東に分かれていると聞き、これではいけないと

思うことがあり一言。東の病棟に重病人が多いのにスタッフの方が少ない（西の病棟は立つている人が4人）。薬を持つてくるのが遅かったり気の毒です。いい方法はないですか？

# フラワーアレンジメント



渡辺 菜見子 作

毎年ながら、街のイルミネーションやクリスマス色に染まるものに心が踊ります。  
 今回のレッスンは1ヶ月前ですがクリスマスまで楽しんでいただけるアレンジを用意しました。  
 花をさすオアシス1個分を使っています。  
 クリスマスの木といえばヒムロ杉、ヒバが定番となってきました。全体の形をとることも大切ですがグリーンの色違いで雰囲気を出すことがポイントです。  
 白いガーベラの周りのヒバの黄緑がとてもきれいに入りました。白はガーベラ、ピンポム(菊)、綿を使っていますが、綿のバランスがとても上手く赤いものを一段と引き立たせています。  
 小さなクリスマスツッシュという赤い花は見ているだけで優しい気持ちになれるそうです。  
 実物を集めて色を散らさないことで全体が引き締まり、真つ赤なリンドウや金色の松ぼっくりで一気にクリスマスの雰囲気になりました。  
 最後につけるリボンも個性的です。結ばず、クルクルと巻いてあったりボンの特徴を活かしキヤンドルと共に美しく演出できました。  
 最近ではフェイクを使ったリースや飾りも数多く見かけますが、生花には、香りがついています。  
 ぜひクリスマスまで楽しんで頂きたいと思います。

講師 木村 里美

- |                     |                     |               |            |
|---------------------|---------------------|---------------|------------|
| 天野 純子…内科・リハビリテーション科 | 木村 浩彰…リハビリテーション科    | 川上 恭司…循環器科    | 奥田 由香…皮膚科  |
| 山根 浩介…内科・放射線科       | 西山奈緒子…内科・リハビリテーション科 | 松下 宏子…内科・循環器科 | 柏木紀代子…心療内科 |
| 河村理英子…小児科           | 三上 幸夫…リハビリテーション科    | 榎津 優…心療内科     |            |
| 福田 裕恭…内科・心療内科       | 澤 衣里子…リハビリテーション科    | 中島 康…内科・循環器科  |            |

## アマノリハビリテーション病院

2015年1月現在

診療	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時	中島 康 内科・循環器科	天野 純子 内科・リハビリ	山根 浩介 内科・放射線科	松下 宏子 内科・循環器科	山根 浩介 内科・放射線科	川上 恭司 循環器科
心療内科・神経科	—	—	—	—	柏木 紀代子 心療内科	—
午後	休診					

## あまのクリニック

診療	月	火	水	木	金	土
午前 9時～13時	山根 浩介 内科・放射線科	—	—	天野 純子 内科・リハビリ	—	—
心療内科・神経科	榎津 優 心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科	福田 裕恭 内科・心療内科
午後 2時～5時	—	中島 康 内科・循環器科	—	—	—	—
心療内科・神経科	福田 裕恭 内科・心療内科	—	—	福田 裕恭 内科・心療内科	—	福田 裕恭 内科・心療内科

\*急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 \*都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。



医療法人ハートフルは、みなさまへのよりよい情報提供に努めています。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

### アマノリハビリテーション病院

廿日市市陽光台5-9 TEL.0829-37-0800

診療科目 内科・リハビリテーション科・神経科・心療内科・循環器科・皮膚科

診療時間 午前9時～12時

休診日 日曜・祝日



### あまのクリニック

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151

診療科目 内科・循環器科・心療内科・リハビリテーション科

診療時間 午前9時～13時(受付は12時まで) 午後2時～5時

休診日 水曜・金曜(午後)・土曜(午前)・日曜・祝日

通所リハビリテーション ■ 重度認知症患者デイケア

#### ■ 高齢者デイサービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市市新宮1丁目13-1  
 廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F  
 TEL.0829-20-1620  
 電話対応可能時間 月曜～土曜可能  
 午前8時30分～午後5時30分

#### ■ 広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内5F  
 TEL.0829-34-4717 FAX.0829-34-4718  
 電話対応可能時間 月曜～金曜  
 午前9時30分～午後6時

#### ■ 地域ケア推進部

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内4F  
 TEL.0829-31-5226  
 電話対応可能時間 月曜～金曜  
 午前8時30分～午後5時30分

#### ■ 地域活動支援センター ハートフルあまの

廿日市市新宮1丁目13-1  
 廿日市市総合健康福祉センター あいプラザ内3F  
 TEL.0829-20-1624  
 電話対応可能時間 月曜～金曜  
 午前8時30分～午後5時30分

#### ■ 相談支援事業所 あおぞら

廿日市市串戸5-1-37 あまのクリニック内4F  
 TEL.0829-34-4710  
 電話対応可能時間 月曜～金曜  
 午前8時30分～午後5時30分

#### ■ 訪問看護ステーションハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212  
 電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分

#### ■ 介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-56-4580

#### ■ 介護付有料老人ホーム カーサ ミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

#### ■ 発達支援教室おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166  
 電話対応可能時間 日・祝日・水曜日除く 午前8時30分～午後6時

#### ■ アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213  
 電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分